

# 平成16年度 和歌山県文化奨励賞

## さら いえ たく や 更 家 拓 也 (デューク 更家)

住 所：東京都港区

出 身 地：和歌山県新宮市

生 年：昭和29年

健康的で正しく美しいウォーキング実践の好フィールドとして、故郷紀州熊野の山野を積極的にアピールしている。

### ◎業績及び経歴

新宮市の市立王子小、緑丘中から県立和歌山北高校に進学、バスケットボール選手として国体に出場。大阪経済大学卒業後、ファッションショーの演出、プロデューサーから出発。ファッションモデルのウォーキングを手がけた。ニューヨーク国際学士院で運動生理学を学び、歩行に関する論文により体育学博士号を取得する。

当初はプロのモデルトレーナーなどとして活躍していたが、やがて気功等を取り入れたウォーキングストレッチで人のからだを細胞から活性化させ、心身を整えて健康を増進する歩行法を考案、独自のウォーキング法を確立する。

平成5年、大阪に一般人向けの小ウォーキング教室を開設、以来その明快な理論と指導、着実な成果によって注目を浴びるようになり、東京その他にも教室は広がり、今日までに約2万人が受講している。

NHK「おしゃれ工房」他、テレビや雑誌を通じて、またビデオを通じてウォーキング指導を続け、目下全国レベルで活躍している。

平成13年には、デュークズウォーキングセラピスト養成スクール設立。翌14年、独特の理論とオリジナルなストレッチで、人々の健康と歩くことへの新しい意識付けに大きく貢献したとして、日本文化振興会の「社会文化功労賞」を受賞している。

高野・熊野参詣道の世界遺産登録を直前に行われた新宮市の「高野坂ウォーク」に際しては1,000名の参加者のリーダーとして歩き、好評を得る。

### ■主な表彰歴等

平成14年下半期「社会文化功労賞」

(日本文化振興会)